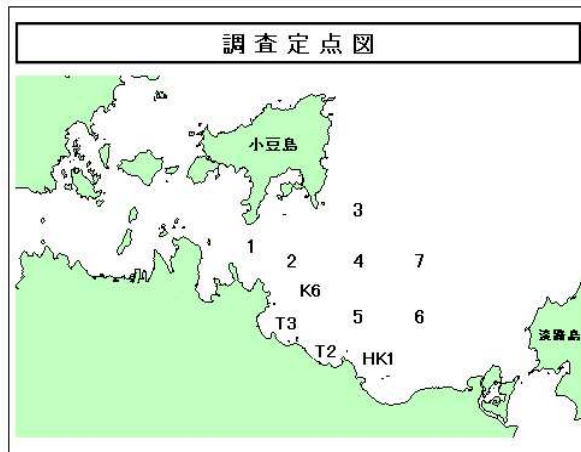


カタクチイワシ卵稚仔出現状況 (2016. 6-2号)

香川県水産試験場 龍満
TEL: 087-843-6511

調査日: 2016年6月22日
調査方法: 丸特ネットによる鉛直曳
調査定点: 播磨灘11定点(右図)

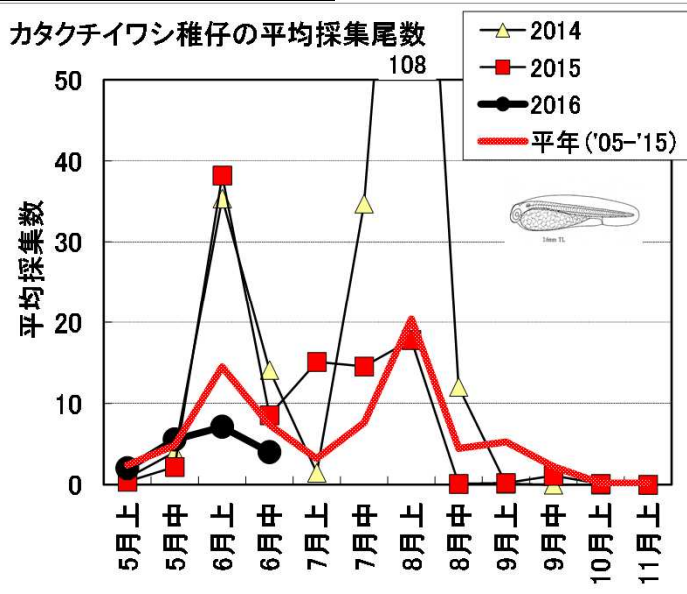
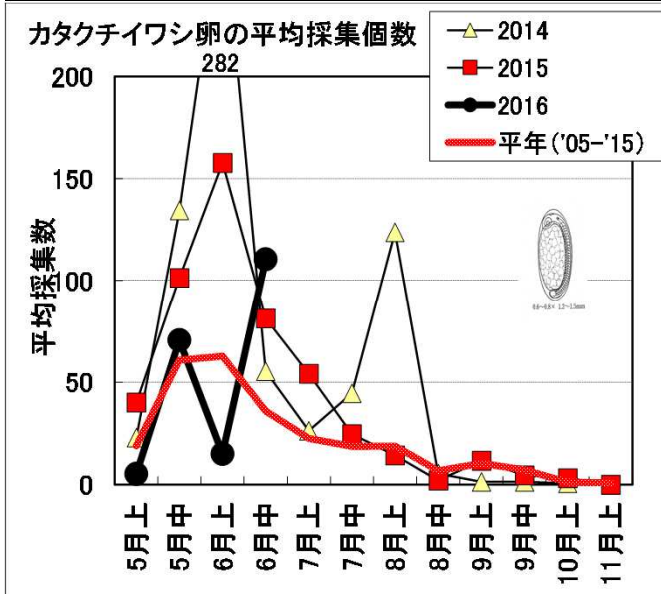


【カタクチ卵】 定点別出現数

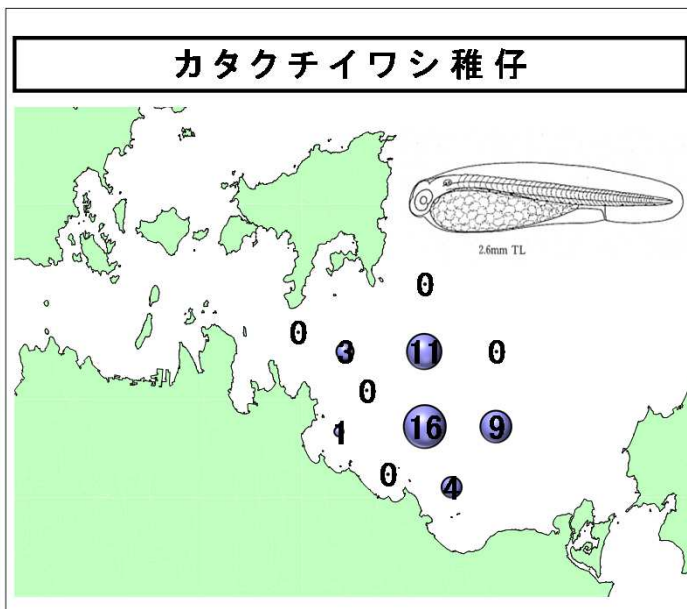
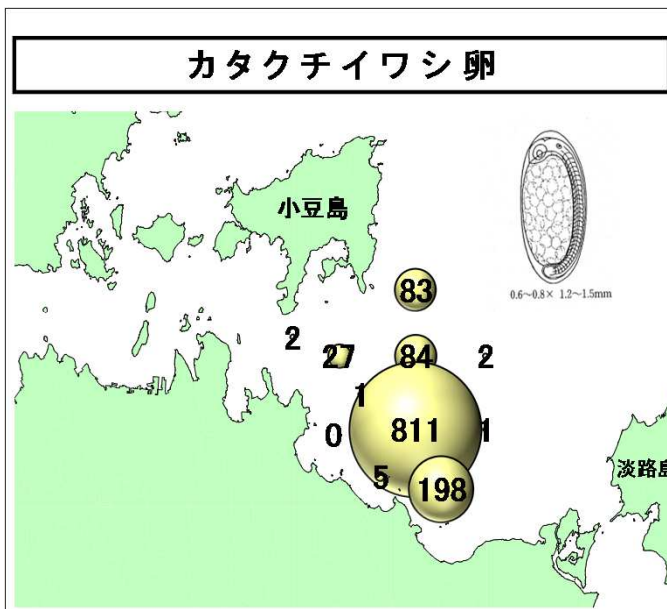
年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	11点平均値
2014.6.17	0	75	4	37	261	33	21	92	1	4	81	55.4
2015.6.16	0	85	13	215	349	97	11	1	0	0	123	81.3
2016.6.22	2	27	83	84	811	1	2	198	5	0	1	110.4

【カタクチ稚仔】 定点別出現尾数

年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	11点平均値
2014.6.17	0	15	28	4	30	12	10	18	3	15	20	14.1
2015.6.16	0	2	8	12	49	2	3	0	0	0	18	8.5
2016.6.22	0	3	0	11	16	9	0	4	0	1	0	4.0



* グラフの値は、播磨灘11定点の平均値を表す。

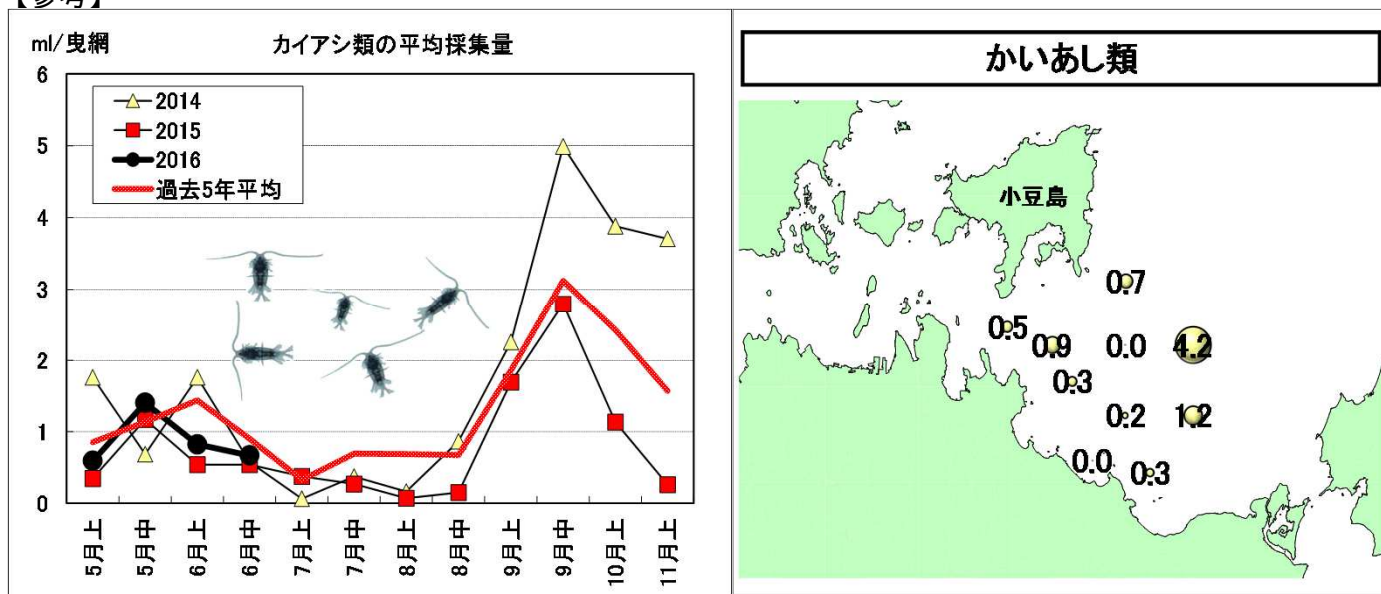


播磨灘11定点における卵の平均出現数は約110個で、少なかった前回(6月2日)から急増し、平年(05-15年の平均)及び前年を上回っています。一方、稚仔の平均出現数は4尾と、前回から減少し、平年及び前年を下回っています。

卵は、播磨灘の南西側白鳥沖、引田沖に多く出現しており、稚仔も出現は少ない目ですが、同様の傾向です。

餌料生物として重要なカイアシ類は、全体的に少ない状況です。

【参考】



カイアシ類採集量は、プランクトン採集量(沈殿量)に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出しています。餌料環境の目安としてご参照ください。

※カタクチイワシ卵稚仔情報は、「水産試験場ホームページ」の「情報提供」の「カタクチイワシ卵稚仔速報」でも公開しています。
<http://www.pref.kagawa.jp/suisanshiken/>

※次回の調査は7月1日の浅海定線調査に合わせて実施しています。